

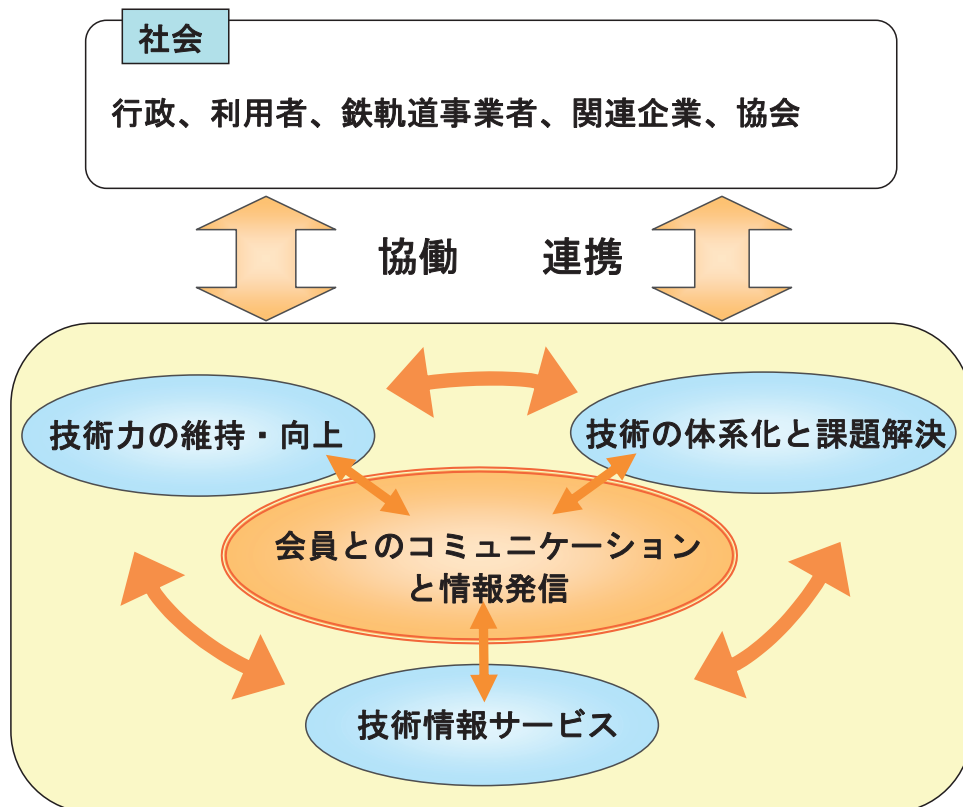
鉄道技術推進センターの活動

(Activities of Railway Technology Promotion Center)

【概要】

鉄道技術推進センターは、鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの各社が協調・連携し、会社や技術分野の垣根を超えて共通する技術課題を解決するための場として、平成8年7月に設立されました。

全国の鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの方々と協働し、「技術力の維持・向上」「技術の体系化と課題解決」「技術情報サービス」に関する活動を展開しています。



【推進センターの運営】

- ・会員の会費を基に運営しています。
- ・推進センターの活動内容は、学識経験者、鉄軌道事業者、鉄道関連企業等の会員の代表者からなる企画協議会において、協議しています。

会員数（平成27年4月現在）

第1種会員 (鉄軌道事業者)	178
第2種会員 (鉄道関連企業)	182
第3種会員 (学校等)	12
計	372

【主な活動内容】

○技術力の維持・向上

1) 技術支援

会員の技術的な疑問や悩みを解決するために、技術的なご相談に対する支援活動、技術者育成のための教材作成、講演会等を行っています。

2) 鉄道設計技士試験

鉄道技術者の鉄道設計業務を総合的に管理できる能力を証明する資格試験を毎年1回鉄道土木、鉄道電気、鉄道車両の3分野について実施しています。

○技術の体系化と課題解決

1) 技術基準の原案作成と設計ツールの整備

国からの委託により鉄道構造物等の設計・維持管理に関する技術基準の原案、実務者向けの設計ツール等を作成しています。

(26年度の例)

- ・トンネル設計標準(改訂)の原案作成
- ・既設開削トンネル設計の手引きの作成



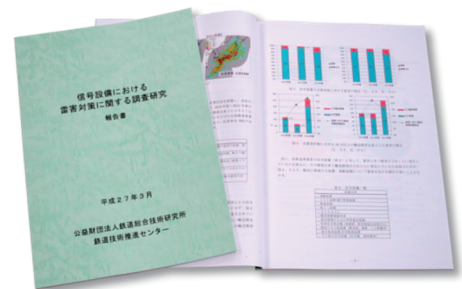
コンクリートまくらぎの健全度の判定手引き
既設開削トンネル設計の手引き

2) 技術課題に対応した調査研究

会員に共通する技術的課題を選定し調査研究を実施しています。

(25年度の例)

- ・信号設備における雷害対策に関する調査研究
- ・構造物の維持管理計画に関する調査研究(継続)



信号設備における雷害対策に関する調査研究

○技術情報サービス

会員用ホームページを利用して、電子図書館システム、安全データベースおよび推進センターの成果物等を提供しています。

携帯端末等からもアクセスが可能な会員用ホームページライトも提供しています。

会員用ホームページライトの特徴

コンテンツの種類等	会員用HPライト	会員用HP
電子図書館	○	○
安全DB	×	○
センター成果物	○	○
講演会資料	○	○
通達集	×	○
技術支援窓口	○	○
接続方法	ID、パスワード	プログラム要
接続箇所	どこからでも可能	登録端末のみ



公益財団法人鉄道総合技術研究所
鉄道技術推進センター